

経済産業省が定める「DX認定事業者」に認定

三菱ケミカル物流株式会社（本社：東京都港区、社長：相川幹治）は、経済産業省が定める「DX認定事業者」に認定されました。この認定は、「情報処理の促進に関する法律」に基づき、「デジタルガバナンス・コード」の基本的事項に対応する企業を国が認定する制度です（※1）。



当社は、1956年に創業以来、陸運と海運を柱とした事業展開を通じた現場力により、ハイレベルな物流品質並びに、安全・QA（Quality Assurance：品質保証）などに関する独自のノウハウ・技術を培ってまいりました。2021年4月には「中期経営計画（2021-2025年度）MCLC KV30」（※2）を策定し、「安全・安定&効率」物流の提供、社会課題への取り組みを通じ「KAITEKI」物流を創造し、『ケミカル品物流分野におけるリーディングカンパニーとなる』というビジョンを掲げました。

物流業界は、足元の2024年問題への対応、将来の持続可能な社会に向けた取り組みなど、さまざまな課題に直面しております。当社では、構造改革、社員の意識改革・リスクリテラシー、DXの推進（※3）に全社的に徹底して取り組むことで、社会課題に適切に対応し、「安全・安定&効率」物流を実現し、皆さまのご期待に応えてまいります。

※1 [DX認定制度（情報処理の促進に関する法律第三十一条に基づく認定制度） METI/経済産業省](#)

※2 中期経営計画（中期経営計画 MCLC KV30 の WEB サイトページは当該中期経営計画終了に伴い公開を終了しています。）

※3 [三菱ケミカル物流「DX推進宣言」 20240801.pdf](#)

<本件に関するお問い合わせ>

Webサイトお問い合わせよりご連絡ください。

三菱ケミカル物流株式会社 総務人事部